

## 2024 年度 奨学生入学試験

# 地理歴史・公民・理科

〔世界史 B, 日本史 B, 政治・経済〕  
〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

(試験時間 60 分)

この問題冊子には、「世界史 B」「日本史 B」「政治・経済」の 3 科目及び「理科 (物理基礎・化学基礎・生物基礎)」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

### 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、129 ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史 B	4 ~ 29	左の 3 科目のうち 1 科目を選択して解答する。
	日本史 B	30 ~ 55	
	政治・経済	56 ~ 81	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	83 ~ 129	試験時間内に左の 3 科目のうち 2 科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙 1 枚で 2 科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間 (60 分) の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10
----

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

# 世界史 B

(解答番号  ~ )

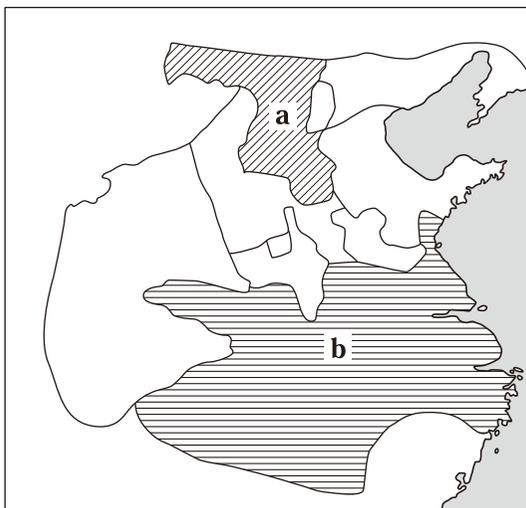
**第1問** 中国では黄河流域の都市文明の中から殷や周といった王朝が成立し、華北を中心に政治的な動きを展開した。古代中国について述べた次の文章 A～C を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A 現在、存在が確認されている中国史上最古の王朝は①殷である。殷以前に夏王朝が、さらにその前には三皇五帝の時代があったとする伝説があるが、その真偽は明らかではない。前11世紀頃に殷に代わって周が勢力をもち、鎬京に都を置いて華北を支配した。しかし、前8世紀に異民族の侵攻を受けて都を洛邑に移すと、その統治力は弱体化して春秋・戦国時代となった。この時代には各地に有力諸侯が台頭し、特に春秋の五覇と呼ばれた覇者や②戦国の七雄と呼ばれた強国が知られている。また、この時代には③諸子百家と総称される多様な思想家や学派が現れ、それらの中からのちの中国を特徴づける思想も誕生した。

問1 下線部①に関連して、この王朝で使用された文字について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 亀甲や獣骨に刻まれた甲骨文字は、祭祀などの占いの記録に使用された。
- ② 石に刻まれた神聖文字は、神殿や公式碑文などに使用された。
- ③ 尖らせた葦筆や金属で粘土板に刻む楔形文字が使用された。
- ④ 二種類ある線文字が使用され、そのうちの線文字Bは解読された。

問2 下線部②のうちの1国の名と、その位置を示す次の地図中のaまたはbとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 2



- ① 齊 — a      ② 齊 — b      ③ 楚 — a      ④ 楚 — b

問3 下線部③に関連して、この時期の各学派について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 儒家の孟子は、あらゆる人が例外なく善の性質をもっているとする性善説を説いた。
- ② 墨家の墨子は、ありのままの状態に逆らわない無為自然の生き方を説いた。
- ③ 法家の韓非は、無差別の愛である兼愛や反戦である非攻を説いた。
- ④ 道家の老子は、強大な君主が法と策略によって国を統治すべきと説いた。

## 世界史 B

B 前221年に中国の統一を果たした秦が短命に終わると、劉邦(高祖)が一時的な混乱を収束して、前202年に前漢の初代皇帝に即位した。彼は秦の失敗を繰り返さないよう意識して急激な改革を避けたため、王朝が盤石になったのは④第7代武帝の時代であり、この時代には⑤歴史への関心も高まった。しかし武帝の死後、国力は衰退していき、後8年に外戚の王莽による篡奪(新の建国)を許した。赤眉の乱で新が滅亡すると、劉秀(光武帝)がこの乱を平定して、25年に後漢を建てた。この王朝下で2世紀半ばに⑥大秦王安敦の使節が来朝したが、幼帝が続くなどの政治的混乱の中で、220年に献帝が魏の曹丕に帝位を譲って滅亡した。

問4 下線部④に関連して、武帝の政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

4
---

- ① 匈奴を挟撃するため、班超を大月氏に派遣した。
- ② 冊封を受けていた南越を征服し、南海など9郡を設置した。
- ③ 財政難を打開するため、占田・課田法を実施した。
- ④ 儒学者の鄭玄の建言によって、五経博士を設置した。

問5 下線部⑤に関連して、この時期の歴史書の状況について述べた次の文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **5**

司馬遷は、將軍の李陵が匈奴の捕虜となったことを弁護して武帝の怒りにふれ、宮刑に処された。彼はその屈辱に耐えながら通史の『 **ア** 』を完成させ、この史書の叙述形式である **イ** は、以後の官選史書の基本となった。

- ① **ア** — 漢書 **イ** — 紀伝体
- ② **ア** — 漢書 **イ** — 編年体
- ③ **ア** — 史記 **イ** — 紀伝体
- ④ **ア** — 史記 **イ** — 編年体

問6 下線部⑥に関連して、このローマ皇帝とされる人物について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **6**

- ① ダキアを属州とし、ローマ帝国の最大版図を築いた。
- ② 「哲人皇帝」と呼ばれたストア派哲学者で、『自省録』を著した。
- ③ 領内の全自由人に市民権を与え、ローマ市に大浴場を建てた。
- ④ 軍隊を増強し、四分統治制を敷いて政治的秩序を回復した。

## 世界史 B

C 後漢の滅亡後，華北には⑦魏，江南には呉，四川には蜀が成立して三国時代となった。265年に魏の將軍の司馬炎が禪讓を受けて晋(西晋)を建て，その後に呉を滅ぼして中国を統一した。その晋も内部抗争が激しく，山西で挙兵した匈奴によって都の洛陽，さらに⑧長安を奪われ，316年に滅亡したが，江南では，晋の一族の司馬睿が建康を都として東晋を建てた。その後，華北は五胡が建てた短命な王朝が興亡した五胡十六国時代となったが，5世紀半ばに北魏が統一した。北魏は6世紀半ばに東魏と西魏に分裂し，東魏は北齊，西魏は北周に倒された。他方，江南では東晋の滅亡後，一連の⑨南朝の王朝が興亡した。

問7 下線部⑦に関連して，この王朝によって行われた政策について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 

7
---

- ① 郷挙里選に代わって，九品中正が官吏任用制度として行われた。
- ② 国家による土地の給付と返還を原則とした，均田制が行われた。
- ③ 5家を隣，5隣を里，5里を党とした村落制度である三長制が行われた。
- ④ 中央軍と地方軍を一体化した，兵農一致の徴兵制度である府兵制が行われた。

問8 下線部⑧について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8

- a 秦の都であったが、滅亡時に項羽によって焼き払われた。  
 b 唐代には人口が100万人を数え、東西交易の中心となった。

- ① a — 正      b — 正  
 ② a — 正      b — 誤  
 ③ a — 誤      b — 正  
 ④ a — 誤      b — 誤

問9 下線部⑨に関連して、この王朝を含む六朝文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 東晋の僧である法顕が、インド訪問旅行記の『南海寄帰内法伝』を著した。  
 ② 東晋の詩人である陶潜が、詩文集である『文選』を編纂した。  
 ③ 「画聖」と称えられた顧愷之が、「女史箴図」を作成した。  
 ④ 「書聖」と仰がれた王羲之が、書跡作品の「水経注」を作成した。

**第 2 問** 7 世紀に成立したイスラームは、その後の世界の歴史に大きな影響を及ぼすことになった。イスラームの成立とその拡大について述べた次の文章 A～C を読み、下の問い(問 1～9)に答えよ。

A ムハンマドは、アラビア半島西側のヒジャーズ地方に位置するメッカの出身で、①610 年頃に唯一神アッラーの啓示を受け、預言者として厳格な一神教である②イスラームを唱えた。預言者ムハンマドの死後、イスラームはカリフ指導による③大規模な征服活動によって、1 世紀余りのうちに西アジア、北アフリカ、一部のヨーロッパの地域に広まり、広大な領域からなるイスラーム世界を形成した。その後イスラームは西アフリカ、中央アジア、東南アジアなどの地域にも浸透し、その勢力を拡大していった。

問 1 下線部①に関連して、この世紀に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

10
----

- ① ビザンツ帝国が、ヴァンダル王国と東ゴート王国を滅ぼした。
- ② グプタ朝は、チャンドラグプタ 2 世の時に最盛期になった。
- ③ アンコール=ワットが、スールヤヴァルマン 2 世によって造営された。
- ④ 高句麗が、唐と新羅の連合軍の攻撃によって滅亡した。

問2 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 根本聖典は、唯一神アッラーの言葉を集成した『アヴェスター』である。
- ② 第一の聖地であるメディナの聖モスク内に、カーバ聖殿がある。
- ③ ユダヤ教徒やキリスト教徒などは、不可触民として扱われている。
- ④ イスラーム暦9月のラマダーン月には、断食が義務付けられている。

問3 下線部③に関連して、イスラーム勢力の活動について述べた次の文 a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 12

- a トウル・ポワティエ間の戦いで、フランク軍に敗北した。
- b タラス河畔の戦いで、唐軍を破った。
- c ニハーヴァンドの戦いで、ササン朝軍を破った。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

## 世界史 B

B 北アフリカの先住民である **ア** 人は、当初はイスラーム勢力に対して抵抗したが、次第にイスラームを受容するようになった。11世紀半ばに彼らの間で熱狂的な宗教運動が展開され、この運動を背景に成立したのが、モロッコを中心にしたムラービト朝とムワッヒド朝であった。前者は④内陸アフリカのガーナ王国を征服し、その地域のイスラーム化の契機となった。当時、内陸アフリカは金の産地として知られ、多くのイスラーム教徒が主にサハラ砂漠で得た **イ** と金を交換するサハラ交易に従事した。それによりイスラーム化が促進され、この地域の⑤イスラームの学問の中心としてトンブクトウが繁栄した。

問4 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **13**

- ① ア — ベルベル      イ — 岩 塩
- ② ア — ベルベル      イ — 香辛料
- ③ ア — クルド        イ — 岩 塩
- ④ ア — クルド        イ — 香辛料

問5 下線部④に関連して、アフリカに存在した王国について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① クシュ王国は、前8世紀にエジプトに進出し、テーベを都に第25王朝を建てた。
- ② アクスム王国は、エチオピア高原北部にあり、4世紀にキリスト教を受容した。
- ③ ソンガイ王国は、ガオを都とし、マンサ＝ムーサ王の時代に全盛期となった。
- ④ モノモタパ王国は、インド洋交易で繁栄したが、のちにポルトガルに圧迫された。

問6 下線部⑤に関連して、イスラーム文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① フワーリズミーは、アラビア数学を確立し、代数学を発展させた。
- ② イブン＝バットゥータは、『世界史序説』を著し、王朝変遷の文明論を展開した。
- ③ イブン＝ルシュドは、『医学典範』を著し、ギリシア・アラブ医学を集大成した。
- ④ ウマル＝ハイヤームは、イスラーム信仰の基礎として神秘主義を容認した。

## 世界史 B

C 9世紀半ば、モンゴル高原にいた⑥ウイグルは、同じトルコ系でさらに北方に位置したキルギスに追われて南下し、その一部は西方の中央アジアのオアシス地帯へ移住して定住生活に入った。これを契機に⑦中央アジアの先住民であったアーリヤ系の諸民族はトルコ化した。それとともにこれらの民族は中央アジアに浸透しつつあったイスラームを受容し、10世紀半ばには最初のトルコ系のイスラーム王朝であるカラハン朝が成立した。こうして中央アジアのトルコ化、イスラーム化は決定的になり、またトルコ系の人々は優れた戦闘力を有していたため、⑧各王朝で傭兵として採用されるようになった。やがて彼らの中から軍閥化して独立王朝を形成する者も現れた。

問7 下線部⑥に関連して、この民族の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

16
----

- ① 特有の動物文様が施された金属工芸品、馬具などの騎馬文化を特徴とした。
- ② 単于の称号を使用し、冒頓単于の時に全盛期となった。
- ③ ササン朝と協力して、エフタルを滅ぼした。
- ④ 唐の要請を受けて、安史の乱の鎮圧に協力した。

問8 下線部⑦に関連して、これらの民族のうちソグド人について述べた次の文  
aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

17

- a 本拠地のソグディアナでは、イスファハーンを中心に商業が発達した。
- b 唐では胡人と呼ばれ、ゾロアスター教やマニ教、西方の風俗を伝えた。

- ① a — 正      b — 正
- ② a — 正      b — 誤
- ③ a — 誤      b — 正
- ④ a — 誤      b — 誤

問9 下線部⑧に関連して、イスラームの諸王朝について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

18

- ① 後ウマイヤ朝では、アブド=アッラフマーン3世がカリフの称号を用いた。
- ② ファーティマ朝は、スンナ派のイスマーイール派によって建てられた。
- ③ セルジューク朝は、アッバース朝カリフから大アミールの称号を授かった。
- ④ マムルーク朝は、建国者のサラディンの時にイェルサレムを回復した。

**第3問** 14世紀から16世紀にかけてのヨーロッパでは、ルネサンスの思想や文化が広まり、16世紀には宗教改革も起こった。ルネサンスや宗教改革について述べた次の文章 A～C を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A ルネサンスは、近現代につながる文化の起点と理解されることが多い。この運動を通じて人間の価値と尊厳が認められるようになり、新たな人間像が現れてくる。①イタリア＝ルネサンスを代表する文学である『デカメロン』はそのような風潮を象徴する作品であり、また②絵画でもキリスト教の教えにとらわれない巧みな表現が追求された。③イタリア以外でのルネサンスにおいても人間の尊厳の主張は実践されたが、その一方でイタリア＝ルネサンスにはみられない特色もあった。ドイツのロイヒリンやメランヒトンによって行われた聖書などのキリスト教の基本文献に関する研究は、宗教改革の基礎を築いた。

問1 下線部①に関連して、イタリアでルネサンスが始まった理由について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

19
----

- ① 三角貿易や毛織物業などの発達で、文化が開花する経済的基盤が築かれた。
- ② ローマ教皇に反発する国民的自覚が、人文主義の精神を生み出した。
- ③ フッガー家をはじめとした富裕な市民層による学芸の保護や奨励があった。
- ④ ビザンツ帝国から多くの学者が移住し、古典古代文化研究の下地が形成された。

問2 下線部②に関連して、この時代に活動した画家の名と、その代表的作品を示す次の図aまたはbとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20



a



b

① ボッティチェリ — a

② ボッティチェリ — b

③ ミケランジェロ — a

④ ミケランジェロ — b

## 世界史 B

問 3 下線部③に関連して、イタリア以外でのルネサンスにおける文芸について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① シェークスピアは、『カンタベリ物語』を著して、社会風刺を行った。
- ② トマス=モアは、『愚神礼賛』を著して、カトリックの腐敗を風刺した。
- ③ ラブレーは、『エッセー(随想録)』を著して、社会や人間を深く省察した。
- ④ セルバンテスは、『ドン=キホーテ』を著して、時代錯誤の人物を風刺した。

B ④教皇権は14世紀頃から動揺していたが，宗教改革が本格化するのは16世紀初めである。その契機となったのは，教皇レオ10世がサン＝ピエトロ大聖堂の改築資金調達のためにドイツで贖宥状を販売したことであった。ヴィッテンベルク大学の神学教授であったルターは，「95か条の論題」を発表してその贖宥状販売を批判した。教皇はルターを破門し，⑤神聖ローマ皇帝のカルル5世はヴォルムス帝国議会でルターに主張の撤回を求めたが，⑥宗教改革運動の流れを止めることはできなかった。ルターの教えの影響はキリスト教の教義上の問題だけでなく，社会変革の動きにまで及ぶことになった。

問4 下線部④に関連して，14～15世紀のキリスト教の動向について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 教皇ウルバヌス2世は，アナーニ事件後に急死した。
- ② フランス国王フィリップ4世は，教皇庁をブリュージュに移した。
- ③ プラハ大学総長のウィクリフは，異端として焚刑となった。
- ④ 教会大分裂は，コンスタンツ公会議で解消された。

問5 下線部⑤に関連して，中世の神聖ローマ皇帝について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 神聖ローマ帝国は，ヨーク家のオットー1世の戴冠を起源としている。
- ② フリードリヒ1世は，外交交渉で一時的にエルサレムを回復した。
- ③ シュタウフェン朝の滅亡後，皇帝が実質的に不在の「大空位時代」となった。
- ④ カール4世は，大憲章で皇帝選出の慣習を整理して，成文化した。

世界史 B

問 6 下線部㉔に関連して、次の年表に示した a ~ d の時期のうち、第 1 次ウィーン包囲が行われた時期として正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。

24

<b>a</b>
1524年 ドイツ農民戦争の勃発
<b>b</b>
1530年 シュマルカルデン同盟の成立
<b>c</b>
1555年 アウクスブルクの和議
<b>d</b>

① a

② b

③ c

④ d

C ドイツと並んで、宗教改革のもう一つの中心地は⑦スイスであった。ルターと同時期にツヴィングリがチューリヒで改革運動を起こしたが、これを大きな運動として展開させたのはカルヴァンであった。彼はルターの教えに接して改革運動を開始したが、いくつかの点でルターとは異なった教義を採用した。その相違点は、⑧ルター派とカルヴァン派としての社会的影響にも顕著に現れた。しかし両者の改革運動が生み出した新たなキリスト教であるプロテスタントは着実にヨーロッパに浸透し、キリスト教の歴史は⑨新たな局面を迎えることになった。

問7 下線部⑦に関連して、この地域の動向について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 

25
----

- a ハプスブルク家の支配に反抗して独立闘争を行い、15世紀末に事実上独立した。
- b イタリア戦争の講和条約であるカトー＝カンブレジ条約で、独立が正式に認められた。

- ① a — 正      b — 正  
② a — 正      b — 誤  
③ a — 誤      b — 正  
④ a — 誤      b — 誤

## 世界史 B

問 8 下線部⑧について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① ルター派は、信者の代表が教会運営に携わる長老制度を設けた。
- ② ルター派は、アウクスブルクの和議で、神聖ローマ帝国内において最終的に公認された。
- ③ カルヴァンは、人が救われるかどうかはあらかじめ神によって定められているという予定説を唱えた。
- ④ カルヴァン派は、勤勉と禁欲に努めた結果としての蓄財を容認した。

問 9 下線部⑨に関連して、対抗宗教改革やそれに関係した動きについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 対抗宗教改革は、クレルモン宗教会議を契機に、イタリアとスペインを中心に展開された。
- ② プラノ＝カルピニらによって、イエズス会が創設された。
- ③ 禁書目録を作成し、宗教裁判所を強化して思想統制を行った。
- ④ バラ戦争やユグノー戦争などの宗教戦争が起こった。

(下書き用紙)

世界史Bの試験問題は次に続く。

**第 4 問** 19 世紀のフランスは、幾度かの政体の変革を経て共和政が定着していった。この世紀のフランスの動向について述べた次の文章 A～C を読み、下の問い(問 1～9)に答えよ。

A ウィーン会議にフランスの代表として出席したタレーランは、ブルボン朝が復活した自国の立場を保持するために正統主義の原理を唱えた。この原理はウィーン会議の基本原則となり、①ウィーン体制と呼ばれた国際秩序が形成された。また会議後には、列強の協議によって勢力均衡と平和を維持する列強体制が定着した。さらにこの会議の結果、各地に広まった自由主義とナショナリズムは抑圧された。しかし②ウィーン体制成立後も自由主義的改革やナショナリズムに基づいた運動は各地で発生し、フランスでも 1830 年に③七月革命が起こって七月王政が成立した。この立憲王政では制限選挙制が採用され、有権者が極めて少なかったことから選挙法改正の運動が起こり、それはやがて二月革命につながることになった。

問 1 下線部①に関連して、ウィーン会議やウィーン議定書について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

28
----

- ① ウィーン会議は、オーストリアの政治家であるカニングが主催した。
- ② ウィーン会議で、ロシア皇帝アレクサンドル 1 世が神聖同盟を成立させた。
- ③ ウィーン議定書で、エルバ島がオランダからイギリスに移った。
- ④ ウィーン議定書で、ドイツは 35 君主国と 4 自由市の北ドイツ連邦となった。

問2 下線部②に関連して、ギリシア独立戦争について述べた次の文章中の波線部①～④のうち、誤っているものを一つ選べ。 29

オスマン帝国内のギリシアが独立運動を起こすと、オスマン帝国は鎮圧のために①エジプトに派兵を要請し、②イギリス・フランス・ロシアはギリシアを支援した。オスマン帝国は1829年に③トルコマンチャーイ条約でギリシア独立を認め、さらに翌年の④ロンドン会議でギリシア独立が国際的に承認された。

問3 下線部③に関連して、七月革命の影響について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① イギリスでは、審査法が廃止され、非国教徒の公職就任の権利が保障された。
- ② ロシアでは、専制打倒や農奴制解体を掲げたデカブリストの乱が起こった。
- ③ ベルギーに併合されていたオランダが、独立を宣言して立憲王国になった。
- ④ イタリアの秘密結社であるカルボナリが、中部イタリアで蜂起した。

## 世界史 B

B 1848年の④二月革命で成立した第二共和政のもとで大統領に当選したルイ＝ナポレオンは、やがて国民投票を行って皇帝ナポレオン3世として第二帝政を開始した。ナポレオン3世は、国力の充実を図りながら、積極的に対外進出を進めた。聖地管理権問題によって1853年に勃発した⑤クリミア戦争では、オスマン帝国側について、ロシアに勝利した。1858年には、サルデーニャとプロンビエール密約を結んでイタリア統一戦争に介入した。しかし、1861年に対外債務の支払停止を宣言したメキシコに遠征したものの1867年に撤退、さらに1870年には⑥ドイツの統一を目指すプロイセンに普仏戦争で敗北し、第二帝政は崩壊した。

問4 下線部④について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 

31
----

- a この革命の背景には、フランスでの産業革命の進展があった。
- b この革命の後に成立した臨時政府は共和主義者で構成され、社会主義者や労働者は政府から排除された。

- ① a — 正      b — 正
- ② a — 正      b — 誤
- ③ a — 誤      b — 正
- ④ a — 誤      b — 誤

問5 下線部⑤について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① アレクサンドル2世は、オスマン帝国内のギリシア正教徒の保護を理由に戦争を開始した。
- ② デュナンは、戦地に赴いて傷病兵の看護や野戦病院の改革に貢献した。
- ③ クリミア半島南端のセヴァストポリ要塞が、最大の激戦地となった。
- ④ この戦争は、プロイセンの仲介でベルリン条約が結ばれて終結した。

問6 下線部⑥に関連して、19世紀のドイツの状況について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① プロイセンを中心に、オーストリアを除く多くのドイツ諸邦でドイツ関税同盟が発足した。
- ② フランクフルト国民議会では、大ドイツ主義による自由主義的憲法が採択された。
- ③ ビスマルクは、統一を目指して軍備拡張政策である鉄血政策を進めた。
- ④ シュレスヴィヒ・ホルシュタインを巡る対立から、デンマークと開戦した。

## 世界史 B

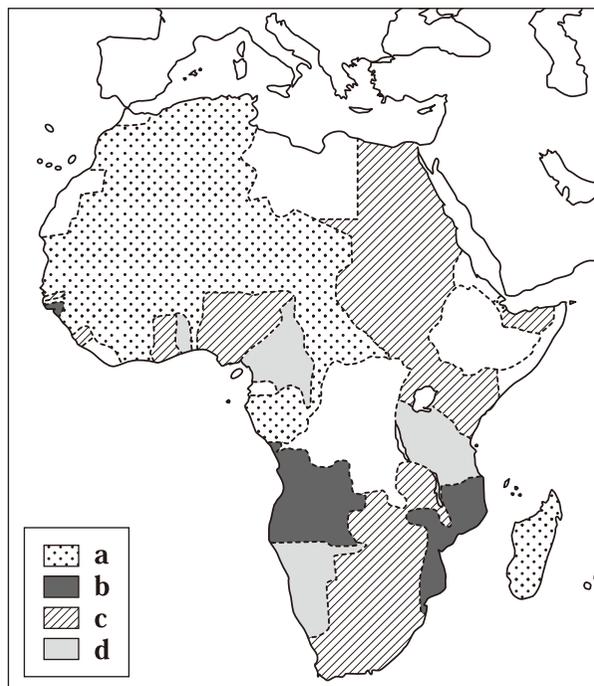
C 普仏戦争の敗北後、共和派のティエールが臨時政府を樹立した。一方、1871年3月にパリの労働者や市民は自治政府を樹立したが、同年5月に鎮圧された。その後、⑦第三共和政が成立するが、小党分立の状態が継続し、政治的には安定しなかった。一方、19世紀後半から⑧20世紀初頭のフランスでは経済が比較的順調な発展をとげた。そのため労働者数が増大して労働運動が進展し、⑨社会主義運動も高揚した。

問7 下線部⑦に関連して、この体制下での出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

34
----

- ① 元陸相のブーランジェが政権奪取をねらったブーランジェ事件が起こった。
- ② ドレフェス事件で、作家モーパッサンが「私は弾劾する」という記事を書いた。
- ③ ビスマルク体制による孤立から脱却して、露仏同盟が結ばれた。
- ④ カトリック教会の政治介入を排除した、政教分離法が成立した。

問8 下線部⑧に関連して、次の地図は、この時期の列強のアフリカ分割の状況を示したものである。地図中の凡例 a～dのうち、フランスの領域に該当するものはどれか。正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35



- ① a                      ② b                      ③ c                      ④ d

問9 下線部⑨に関連して、19世紀の社会主義運動の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① マルクスとプルドンは、1848年に『共産党宣言』を発表した。
- ② 国際的な労働者組織である第1インターナショナルが、パリで結成された。
- ③ 社会主義者鎮圧法の制定によって、ドイツの社会主義者は弾圧された。
- ④ 第2インターナショナルでは、フランス社会党が主導的地位を占めた。

◆ 写 真 提 供 等 ◆

2024年度奨学生入学試験【世界史B】

- 1) ボッティチェリ「ヴィーナスの誕生」 写真：アフロ
- 2) レオナルド＝ダ＝ヴィンチ「最後の晩餐」 写真：アフロ